

南方系魚類リュウキュウヨロイアジと 台湾アイノコイワシの来遊

次長 上田 幸男, 海洋資源担当 守岡 佐保

Key word ; リュウキュウヨロイアジ, 台湾アイノコイワシ, ヘダイ, 南方系魚類

平成 18 年 11 月 3 日に小松島市赤石のあいさい広場で開催された水産物地産地消フェアにおいて小松島漁協の小型底びき網の販売魚にメッキ(アジ)と称し紀伊水道で見かけない全長 15~20cm の魚を発見しました。徳島ではギンガメアジ *Caranx sexfasciatus*, ロウニンアジ *Caranx ignobilis* 等の幼魚及びカイワリ *Kaiwarinus equula* などがメッキとして取り扱われています。写真を撮り検索したところ, これらに比べて後頭部が丸く, 背鰭前部が長く糸状を呈する特徴を有するアジ科のリュウキュウヨロイアジ *Carangoides hedlandensis* でした(写真 1)。紀伊水道德島県海域での本種の確認は初めてです。

リュウキュウヨロイアジは三重県, 琉球列島以南~インド・西太平洋の暖海域に分布します。分布の中心は南方域のようですが, 近年では神奈川県三崎(ぼうずコンニャクの市場魚貝類図鑑参照), 静岡県浜岡(WEB魚図鑑参照), 宇和海(知恵の輪ホームページ参照)及び三重県熊野灘(一日一魚のホームページ参照)でも漁獲されています。味の方は至って美味であり, 中級魚として取り扱われています。

一方, 平成 18 年 11 月 21 日に宍喰市場において加工業者から「最近こんな変わったイワシが混じっている」と教えられ, 研究所に持ち帰り検索したところ, カタクチイワシと酷似する台湾アイノコイワシ *Encrasicolina punctifer* (全長約 5~7cm)でした。台湾アイノコイワシの方が眼の位置がやや前方にあり, 胴体が丸いという特徴を持っています。また, カタクチイワシの方が下顎に比べて上顎が長く, 口が大きく開きます(写真2)。さらに, 腹側を見ると, 台湾アイノコイワシには腹中線に「稜鱗」と呼ばれる鱗が 6,7 個ありますが, カタクチイワシには無いことから区別されます。

しかしながら, 一般の方には区別がつかない程両種は似ており, カタクチイワシと一緒に煮干しに加工され, 味も遜色ないと言われます。室戸や宍喰ではシラクチイワシと呼ばれ, 宍喰では 2,3 年前から漁獲されています。和歌山県においては 1958 年にシラスに混じって漁獲された記録があります(林・田所, 1962)。また, 最近では, 黒潮大蛇行時の特異現象として, 伊勢・三河湾(独立行政法人 水産総合研究センター 中央水産研究所のホームページ参照)の船曳網においても 2004 年 9 月に全長 6~7cm のものがカタクチイワシ 10%混じって漁獲されたと報告されています。英名は *buccaneer anchovy*「偽イワシ」と呼ばれ, 中国福建省で多く漁獲され, 加工チリメンとして日本に輸入されています(ちりめんの生産と流通のページ)。リュウキュウヨロイアジと台湾アイノコイワシの来遊は何を意味するのでしょうか。2005 年 7 月以降, 紀伊水道沖で黒潮が著しく接岸にあるため, これらの稚仔が紀南分枝流や芸東分枝流を經由して徳島県海域に運ばれ, 成長したものか, あるいは高水温か傾向により分布域が拡大したものか詳細は明らかではありません。

この他, 紀伊水道ではヘダイ *Sparus sarba* (写真 3, 通称カイズ), キチヌ *Acanthopagrus latus* (通称キビレ), ハモ *Muraenesox cinereus*, イトヨリ *Nemipterus virgatus* など南方系もしくは紀伊水道より南に分布する魚類が近年多く水揚げされています。ヘダイなどは海部沿岸では稀にみられましたが, 近年では普通にみられるようになってきました。徳島県立農林水産総合技術センター水産研究所の漁業調査船「とくしま」の観測では約 40 年の観測で 1.5 の水温上層がみられます(水研だより 59 号)。水温上昇にともない南方系魚類の分布域が拡大しているのか, 高水温化傾

向に伴い南方系魚類の卵から稚仔の生残率が高まっているのか、カレイ・ヒラメ類、イワシ類、アワビ類など北方系魚類の減少と併せて注視していく必要があると思います。

文献

林 繁一・田所 瑛, 1962 カタクチイワシ漁場における台湾アイノコの漁獲量. 日水誌 28(1), 30-34.



写真1 紀伊水道の底びき網で漁獲されたリュウキュウヨロイアジ



写真2 尖喰沿岸の小型定置網で漁獲された全長約6cmのカタクチイワシ(上)と台湾アイノコイワシ(下)の頭部



写真 3 徳島県沿岸で漁獲された全長 31.5cm のヘダイ(徳島県の地方名カイズ)